



MCPSU
MULTICULTURAL CAMPUS PROJECT
SAITAMA UNIVERSITY

文部科学省「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業」
埼玉大学キックオフ国際シンポジウム

「地域共創ーダイバーシティ課題解決ーレジリエント社会研究」の 三位一体による実践的な多文化共生教育の全学展開

オンライン
開催

2025年3月28日(金) 15:00-17:30

入室開始15:00 二部構成(第1部15:10-15:50、第2部16:00-17:30)

※ 第1部は主に学内の教職員向けですが、学外の方のご視聴も歓迎します。

コロナ禍以降、国際化をどう進めるかは大学の重要な課題となっています。留学のあり方の多様化、オンライン教育の活用、多文化共修の促進、留学生の地域定着など、様々な課題がある一方、大学の規模や地域によって取り組める国際化の内容にも格差が生じているようにも見受けられます。

この度、埼玉大学は「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業(タイプⅠ・地域連携型)」に採択されました。〈地方と首都圏〉という二面性をもつ中規模の総合大学として独自の取組をしていく所存です。関係者の皆さまのご助言・ご支援をお願いするとともに、皆さまのご参考になるような地道でユニークな取組を重ねていきたいと考えています。

つきましては、本年3月28日に事業スタート記念のオンライン・シンポジウムを行い、本学の多文化共修事業のこれまでの取組と今後の計画についてご紹介いたします。また、国内外の識者にご登壇いただき、大学の国際化の今後についてご発言いただきます。多くの方々のご参加をお待ちしております。

プログラム

【第1部】15:10 - 15:50 (使用言語: 日本語)

「埼玉大学の多文化共修事業の概要とロードマップ」

- 司 会 長 沢 誠 (埼玉大学国際本部/人文社会科学研究科・准教授)
- 開会挨拶 坂井 貴文 (埼玉大学長)
- 報 告 「事業概要・達成目標・実施体制の概略」 野中 進 (埼玉大学・理事(教学・学生担当))
「多文化共修に関する一取組とロードマップ」 七田 麻美子 (埼玉大学教育機構・准教授)
「留学生の地域定着に関する取組と課題」 中本 進一 (埼玉大学名誉教授・シニアプロフェッサー)
- 質疑応答

【第2部】16:00 - 17:30 (使用言語: 日本語・英語)

パネルディスカッション「多文化共修の場が生み出すソーシャルインパクトとは何か」

- 挨拶 市橋 秀夫 (埼玉大学・副学長(国際・グローバル教育担当))
- モデレーター 山田 真弓 (埼玉大学教育機構・准教授)
- 登壇者 佐藤 邦明 氏 (文部科学省・高等教育局参事官(国際担当)) 「多文化共修キャンパス事業の意義と社会的必要性(仮)」
井上 雅裕 氏 (慶應義塾大学大学院・特任教授、大正大学・招聘教授) 「カリキュラムの国際化とインパクトーマイクロレデンシャルと国際PBLを事例としてー」
Prof. Olha Nikolenko (Poltava National Pedagogical University, Professor),
Dr. Kateryna Nikolenko (Poltava National Pedagogical University, Lecturer)
"Advantages and challenges of COIL (experiences of cooperation of Poltava National Pedagogical University with universities in Europe and Japan)"
野中 進 「「地域共創ーダイバーシティ課題解決ーレジリエント社会研究の三位一体」で埼玉大学が目指す多文化共修」
- 質疑応答・討論

閉会挨拶 長谷川 靖洋 (埼玉大学・国際企画室長)



- お 申 し 込 み ▶ 右のQRコードからオンライン参加お申し込みのページにアクセスできます。
<https://forms.office.com/r/gPAhXnUqZK>
- 申 込 締 切 日 3月27日(木)
- お問い合わせ 埼玉大学多文化共修センター準備室 (mccsu@gr.saitama-u.ac.jp)

